

2006年CCSBT作業計画

この作業計画表には事務局が行っているTISデータの加工、標識再捕データの処理あるいは標識放流事業の推進等、通常業務は含まれていない。

	資源評価	データベースにおける活動	標識放流計画	インドネシア漁獲監視	管理手続き	漁獲監視システム	RFMOのレビュー	遵守委員会	クォータレーディング	許可船リスト	協力的非加盟国
2005年											
11月	データ交換		5年目の標識放流の開始	?							
12月											
2006年											
1月		データベースの開発、データの最新化及び新しいデータの入力 (メンバーからのデータ、他の提供者からのデータ、TIS及び標識放流事業)、及び必要なデータの抽出及び報告書作成。								協力的非加盟国の認められた漁船を含む許可船リストの保持	CCSBTにより新しい協力的非加盟国になることを働きかける
2月							CCSBTが行うことでレビューに貢献できる作業に着手する				
3月											
4月			事業終了		MPデータ入力準備						
5月			中間報告								
6月	メンバー国科学者による分析										
7月					管理手続きを走らせる						
8月											
9月	SAG / SCによる資源評価		SCによる事業のレビュー		SCによる検討						
10月	CCSBTによる検討		CCSBTによる検討		CCSBTによる検討		CCSBTによる検討				CCSBTによる検討